

伝えるべきことが校内外に正しく伝わってこそ

学校ホームページの「更新計画」作成支援

分掌や学年の取り組みは、校内外に正しく伝えられているでしょうか。成果を挙げている活動も十分に知ってもらってはじめて周囲からの理解と協力が得られます。進路指導部やキャリア教育部の活動に対象学年以外の教員が関心を持たなかったら、あるいは学校の取り組みを保護者が知らなかったとしたら……。せっかくの取り組みも、良さを知らず機会を失ってしまいます。学校ホームページで、きちんと編集された情報を正しく伝えていくことは、卒業生も含めた校内外のステークホルダーの皆様に“学校の取り組みへの協力者”となってもらうための必須要件です。

ご提供する業務の基本仕様

目的： 広報担当者による着実な履行管理を行いやすい環境を整えることで、伝えるべきこと（成長の足跡、自己実現へのストーリー）をきちんと伝える基盤を整えます。

準備①： 以下の資料をご用意ください。

■ HPの更新履歴（過年度のもの）

■ 年間行事予定（学年や分掌も独自に作っている場合はそれらも）

進路の手引き、進路通信があれば、それらもご提示ください。

準備②： 当方にて、昨年度の更新履歴を年間カレンダー転記してベースを作成します。

続いて、年間行事予定からの情報を付箋でカレンダーに貼り込んでいくことで、抜け落ちていたり情報が不十分であったりする箇所の特定を試みます。

補足調査： ご提供資料だけでは実態が把握できない部分についてヒアリングを行います。

発信すべき情報に優先順位を設定するとともに、情報間の構造づけを行うことが補足調査ヒアリングの目的です。

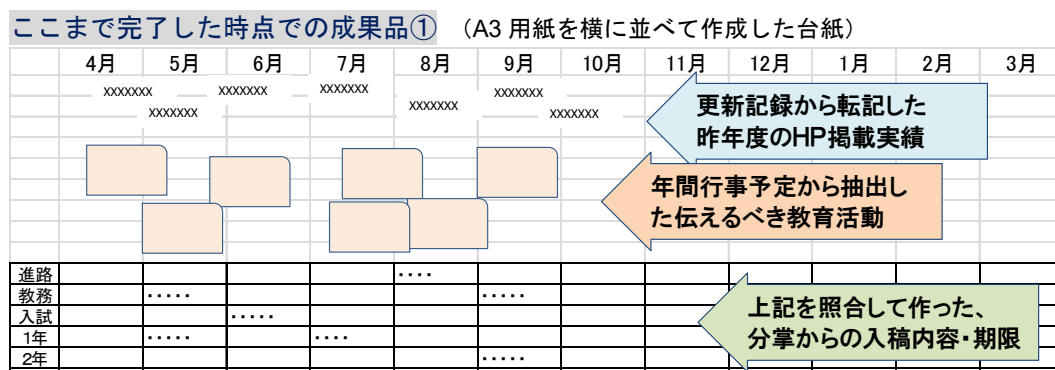
（ヒアリング内容）

担当組織、目的、対象、内容、成果に関する自己評価、参加者レポートや効果測定アンケートなどの有無、など

協議立案： 上記の結果を踏まえて、管理職の先生、広報ご担当先生を交えて協議を行い、

- どの時期に（期限）
- どの組織が（担当）
- どんなデータに基づいて（データの収集、整理、解析）※
- どのような表現を与えて（情報編集）

情報を発信していくか、**本年度の学校ホームページ更新計画(案)**を立案します。



※ 写真は様々な情報を伝えますが、どう伝わるかは受け手しだい。学校の意図、組織の狙いを正しく伝えるには、「行事を経験した生徒の声」「アンケート等のデータから示唆される成果」「担当した先生からのメッセージ」などの情報を添えることが必要です。

費用： 金90,000円(消費税等8%を含む)

(内訳)

資料精査、ヒアリング、協議、更新計画起草 7,000円/h × 12時間 = 84,000円出張料、
交通費(往復2時間以内の近隣) 6,000円(条件外の場合はお見積りします)

オプション： 発信担当と対象を一覧にして、学校ホームページ更新計画カレンダーに仕上げます。

成果品② 追加費用： 税込30,000円	ターム		担当組織				対象		
	月	週	進路部	教務部	入試広報	1学年	2学年	3学年	
	5	1							指定なし
	5	2							保護者
	5	3		夏期講習講座一覧					受験生
	5	4							地域
	6	1				学習時間調査予告			卒業生

上記は成果品②のイメージです。学校の実情にあわせて仕様は変更されます。成果品のお届けまで、協議立案の終了後1週間程度をお見込下さい。

以上

ご用命、お問い合わせはホームページのメールフォームをご利用下さい。

教育実践研究オフィスF

<http://www.kyouikujissen-ofcf.jp>

196-0021 東京都昭島市武蔵野二丁目17-2

代表 鍋島史一

教育実践研究
practical research
for education
オフィスF